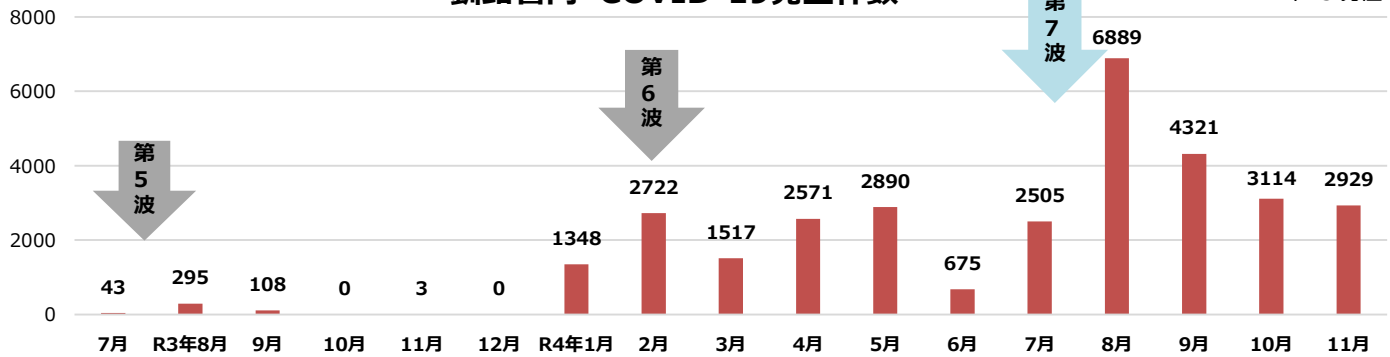


釧路管内の新型コロナウイルス感染症発生状況とインフルエンザについて

9月の陽性者は約4300人を超えましたが10月は減少しているように見えますが急激に患者が増加しています。減少傾向に見えるのは全数報告が見直された影響もあると思います。今後は以前から懸念されているインフルエンザの流行期に入ります。今回は管内の新型コロナ感染症発生状況とインフルエンザについて取り上げます。

釧路管内 COVID-19発生件数

11/13現在



9月以降は徐々に陽性者数は減少していましたが、10月末から急激に陽性者が増加しています。10歳以下～10台の子供達の陽性が増加、家庭内感染が増えています。市内の医療機関や施設でもクラスターも増加しています。欧米では新しいオミクロンの変異株も出てきており今後の感染状況に注意が必要です。BQ-1.1（通称ケルベロス）は欧米で流行してきており今後の動向が注目されます。感染対策は引き続き徹底しましょう。

インフルエンザに季節になります!!

今期のインフルエンザは南半球で流行したことを受けて、日本でも流行することが予想されています。政府はインフルエンザと新型コロナウイルス感染症の同時流行を想定し、分科会で感染対策の基本的な考え方を出しました。ワクチン接種の推奨、適切な換気はもちろん、施設や病院へウイルスを持ち込ませない対策の徹底が重要です。発熱がなく、咽頭痛や咳だけの症状でも陽性となっている患者や職員が見られます。咽頭痛、咳、倦怠感などの症状がある場合はまず、職場の上司に報告し自宅待機などの対応を行ってください。

10/31～11/6
北海道のインフルエンザ
発生状況：0件

全国 0.06
北海道 0.00
釧路 0.00

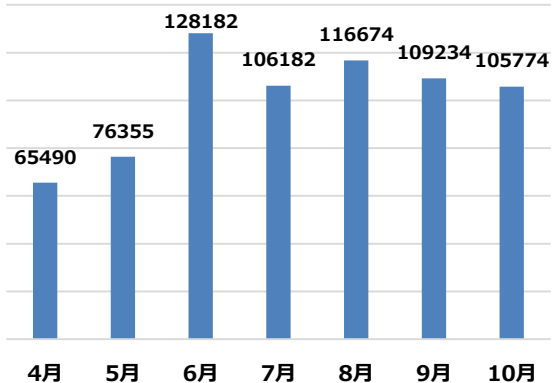
インフルエンザワクチンQ&A

インフルエンザワクチンと新型コロナウイルス感染症は同時にうつる？

☞インフルエンザワクチンは新型コロナウイルスワクチンと同時に接種できます。しかし、新型コロナウイルスワクチンはインフルエンザワクチン以外のワクチンと同時に接種できませんので、他のワクチン接種予定のある方は医師へ相談して下さい。

手指消毒使用量

9月は8月よりやや使用量が減少しました。10月はどうでしょうか。当院では1患者あたりの使用回数を10回以上を目安としています。入院患者数から使用回数を目安を算出するため病棟ごとにデータをお示していますがまだ、目安の届いていない状況です。冬を迎えるにあたりより一層の感染対策が必要です。手指消毒をしっかり行いましょう。



新型コロナウイルス感染症対策のお願い

冬将軍到来



寒くなりましたね。今後はインフルエンザの流行期でもあります。引き続き感染対策を徹底して下さい。検査を受けた方は、結果が出るまでは外出せず、ご自宅で結果をお待ち下さい。発熱などの有症状時は直接医療機関に受診することはお控え下さい。症状が続く場合はかかりつけ医や保健所、健康相談センター等にご相談下さい。受診の際は必ず、マスクを着用して下さい。当院の受診時は付き添いの方は1名までとさせていただきます。面会も引き続き原則禁止とさせていただきます。皆様のご理解とご協力をよろしくお願い致します。